

大阪市における梅毒対策（沿革）

年度	西暦	検査等
平成 13 年度	2001 年	・24 区保健センター※1 の HIV 検査に梅毒・クラミジアを追加
平成 16 年度	2004 年	・財団法人大阪予防医学協会※2（西区）の木曜日夜間の HIV 検査に梅毒・クラミジアを追加 ・大阪合同ビル※3（北区）の土曜日の HIV 検査に梅毒・クラミジアを追加
平成 20 年度	2008 年	・chotCAST なんば※4 において、金曜日夜間、土曜日の検査（HIV・梅毒・B型肝炎）を開始
平成 21 年度	2009 年	・chotCAST なんばの火曜日夜間の検査（HIV・梅毒・B型肝炎）を府と共同実施に（前年度は府の単独実施）
平成 26 年度	2014 年	・コミュニティセンターを活用した MSM 向け臨時検査（HIV・梅毒）を開始（NGO、厚労科研と協働）
平成 29 年度	2017 年	・chotCAST なんばの土曜日と日曜日の即日検査に梅毒を追加
平成 30 年度	2018 年	・MSM 向け検査（HIV・梅毒）を常設化
平成 31 年度	2019 年	・3 区（北区、中央区、淀川区）の梅毒検査で、RPR と TP の全件検査を開始（それまでは RPR を全件実施し、陽性者のみ TP を実施）

- ※1 区保健センター（平成 15 年度から保健福祉センター）での検査は、平成 20 年度に 4 区（北区・中央区・浪速区・淀川区）に集約され、さらに平成 21 年度に 3 区（北区・中央区・淀川区）に集約された
- ※2 財団法人大阪予防医学協会は本市の委託検査場で、平成 22 年度まで検査を実施
- ※3 大阪合同ビルは本市の委託検査場で、平成 19 年度まで検査を実施
- ※4 chotCAST なんばは、大阪府と共同の委託検査場で、心齋橋に検査場が移転した平成 29 年度まで検査を実施（金曜日夜間は平成 23 年度から木曜日夜間に変更。土曜日は平成 25 年度に即日検査に変更し、梅毒を廃止したが、平成 29 年度に再び追加。）